

LOGOSWARE Libra V リリースノート

バージョン: **2.8.0.1**(クラウド型)

リリース日: 2023年10月16日

機能改善・機能追加

1. 管理画面で、各ユーザーの最終ログイン日時だけでなく、全てのログイン履歴を確認できるよう改善しました。
2. 閲覧者のログイン持続期間を任意の日数に設定できるように、管理画面に設定項目を追加しました。

不具合修正

1. CSVインポート処理のエラー発生時、通知メールの本文記載のエラーメッセージが長いと、エラーメールが送信されない問題を修正しました。
2. カテゴリー新規作成画面で、ラベル色指定のカラーパレットの表示不具合を修正しました。

その他

1. 推奨動作環境を以下の通り更新しました。(2023/10/31追記)
 - a. パソコン
 - i. macOS: 11以上
 - b. スマートフォン/タブレット
 - i. Android: 10以上
 - ii. iOS, iPadOS: 15以上

バージョン: **2.8.0**(クラウド型/インストール型)

リリース日: 2023年3月31日

【クラウド型】

機能改善・機能追加

1. Platon クラウド(SaaS)型販売 お手軽スタートパック プランで、Libra V付属プランの提供を開始します。本プランでは、プラン専用の登録画面から、Platon/Libra共通のCSVで組織・ユーザーの登録を行います。本プラン提供に伴

い、以下を改修しました。

- a. Libra Vのユーザーアカウントのパスワードとして設定可能な文字に、Platonのパスワードで設定可能な文字(!#\$%=)を追加しました。
- b. 「Platon&Libra 利用者登録画面(Libra V付属プラン専用のユーザー登録画面)」にCSVをアップロードし、ユーザー登録ができるように改修しました。

不具合修正

1. SSOによるログインログが、ログイン状況画面に表示されない問題を修正しました。

【クラウド型/インストール型】

機能改善・機能追加

1. Libra Vのユーザーアカウントのパスワードとして設定可能な文字に、Platonのパスワードで設定可能な文字(!#\$%=)を追加しました。

不具合修正

1. コンテンツ登録で、階層構造が異常なZIPファイルをアップロードされた場合のエラー処理を追加しました。
2. 外部連携(API、お手軽サービスアカウント連携)により登録したユーザーに、製品画面※で作成した組織グループ・コミュニティを割り当てる際に、エラーが発生する不具合を修正しました。
※製品画面:Libra V 管理画面、Platon & Libra 利用者登録画面
3. ユーザーを削除すると、該当ユーザーの所有するコンテンツも削除されます。この時、削除されたコンテンツの閲覧ログが残ってしまう問題を修正しました。
4. 組織グループ管理画面で、CSVをインポートして親組織と子組織を同時に削除しようとする、エラーが発生する問題を修正しました。

バージョン： 2.7.1-2(クラウド型)

リリース日： 2023年2月9日

機能改善・機能追加

1. Libra Vから配信されるメール送信元のデフォルトのドメインを「logosware.co.jp」に変更しました。
※新規のお客様向けの変更です。

バージョン： 2.7.1-1(クラウド型)

リリース日： 2023年1月12日

機能改善・機能追加

1. Libra Vのメール配信システムを変更しました。
-

バージョン： 2.7.1(クラウド型/インストール型)

リリース日： 2022年10月27日

【クラウド型/インストール型】

機能改善・機能追加

管理画面のコンテンツ検索機能で、以下の改善を行いました。

1. コンテンツ管理画面で、「管理番号」と「コンテンツID」でも検索できるようにしました。
2. 所有コンテンツ管理画面とコンテンツ管理画面で、カテゴリーを絞って検索できるようにしました。

不具合修正

1. 複数コンテンツを削除したときに、エラーが発生することがある問題を修正しました。

【クラウド型】

不具合修正

1. MP4動画を登録する際、変換された動画の容量のサイズが、元の動画より大きくなってしまふことがある問題を修正しました。
2. コンテンツや版を削除する時、データベースからデータが取得できず、エラーが発生することがある問題を修正しました。
3. 本棚画面と管理画面で別々の表示言語を設定している時、管理画面で版追加画面を開くと、本棚画面の言語が表示される問題を修正しました。
4. 管理画面で、詳細カスタマイズ設定の情報を更新(保存)すると、ホーム画面のHTML設定の「タイトル」「Keywords」「Description」が、「None」というテキストに変わる問題を修正しました。
5. WindowsでLibra内のMP4動画を視聴している時、再生終了間際に動画再生プレイヤーのスクロールバーがちらつく問題を修正しました。
6. 「コンテンツ閲覧状況」画面の「コンテンツ別閲覧数」タブで、削除済みのコンテンツが表示される問題を修正しました。

【インストール型】

不具合修正

1. インストール型で、Libra Vインストール時の軽微な不具合を修正しました。
2. バージョンアップ後、Libra V設定画面から設定できる「重複ログインを禁止する」の設定値が、初期化されることがある不具合を修正しました。

バージョン: 2.7.0_4(インストール型)

リリース日: 2022年8月30日

不具合修正

1. 本棚画面と管理画面で別々の表示言語を設定している時、管理画面で版追加画面を開くと、本棚画面の言語が表示される問題を修正しました。
2. 管理画面で、詳細カスタマイズ設定の情報を更新(保存)すると、ホーム画面のHTML設定の「タイトル」「Keywords」「Description」が、「None」というテキストに変わる問題を修正しました。
3. 「コンテンツ閲覧状況」画面の「コンテンツ別閲覧数」タブで、削除済みのコンテンツが表示される問題を修正しました。(2022/10/27追記)
4. WindowsでLibra内のMP4動画を視聴している時、再生終了間際に動画再生プレイヤーのスクロールバーがちらつく問題を修正しました。
5. メンテナンスモード中にLibra Vにアクセスすると、メンテナンス用のページが表示されず、エラー画面が表示されてしまう問題を修正しました。(2022/10/27追記)
6. バックアップマニュアルに記載された、データベースのバックアップデータ取得コマンドを、MySQL8に対応したものに修正しました。
これにより、一部のOSでデータベースのリストア後に発生していた、コンテンツの全文検索時のエラーが発生しなくなります。(2022/10/27追記)

バージョン: 2.7.0_3(クラウド型)

リリース日: 2022年7月25日

不具合修正

1. コンテンツの版を追加した時に、付箋・書き込みデータが引き継がれない場合がある問題を修正しました。

バージョン: 2.7.0_2(クラウド型/インストール型)

リリース日: 2022年5月2日

不具合修正

1. 管理画面のホーム画面設定のうち、「ホーム画面のHTML設定」で設定した内容が、消えてしまうことがある問題を修正しました。

バージョン: 2.7.0_1(クラウド型/インストール型)

リリース日: 2022年3月23日

不具合修正

1. ユーザーに送信するコンテンツ更新のお知らせメールが、重複して届いてしまうことがある問題を修正しました。
この問題は、公開範囲の設定が「選択したユーザーのみ」で、送信先のユーザーが複数の組織・コミュニティに所属していると発生しました。

バージョン: 2.7.0(クラウド型/インストール型)

リリース日: 2022年2月24日

新機能

1. コンテンツを閲覧した人の情報(個人情報・アンケート回答・閲覧ログ)の取得機能を追加し、リード顧客の情報が取得できるようになりました。
情報取得に関連して、主に以下の機能を追加しています。
 - a. 取得する情報の設定機能
いつどの画面でどんな情報を取得するか設定する機能を追加しました。
表示できる画面は、コンテンツ表示前入力画面、資料請求画面、アンケート画面の3つの画面です。
 - b. 取得した情報の確認機能
コンテンツ表示前入力画面、資料請求画面、アンケート画面で取得した情報(個人情報・アンケート結果)と、閲覧ログを確認することができます。
2. 招待した人にだけコンテンツを配信する、招待型配信機能を追加しました。
この機能では招待者毎に識別できるよう、一人ずつ個別にURLが生成され、URL毎のアクセス日時を確認することができます。
3. コンテンツに閲覧パスワードを設定できるようになりました。
これにより特定の人にだけ特定のコンテンツを見せることができるようになりました。
4. 新規コンテンツの登録や版追加を行った際、ユーザーにメールで通知できる機能を追加しました。
メールの文面は管理画面上で自由に編集することができます。

機能改善・機能追加

3. MP4ファイルをアップロードする際、動画の変換画質を選択できるようになりました。

仕様変更

1. アップロード可能なファイルの上限を変更しました。

- a. MP4ファイル
容量の上限を2GBに拡張しました。
2時間までの時間制限を追加しました。
 - b. FLIPPER、STORM、THINQコンテンツのZIPファイル
容量の上限を1GBに拡張しました。
 - c. コンテンツのダウンロード用ファイル
容量の上限を1GBにしました。
2. アカウント名(ログインID)にメールアドレスが使用できるように変更しました。
これによりSSOでメールアドレスが使用できるようになりました。

その他

1. 本バージョンから、Internet Explorer 11が推奨動作環境対象外となります。

バージョン: 2.6.2_3(クラウド型、修正パッチ版)

リリース日: 2021年7月15日

不具合修正

1. ユーザー、組織グループ、コミュニティなどをCSV登録する際、「処理開始待ち」のまま処理が開始しないことがある問題を修正しました。
2. コンテンツ削除時にERROR(1000)のエラー画面が表示されることがある問題を修正しました。

バージョン: 2.6.2(クラウド型/インストール型)

リリース日: 2021年4月8日

機能改善

1. HTTPヘッダーを利用した自動ログイン機能を追加しました。
※利用にはHTTPリクエストの特定のヘッダに、LibraVの有効ログインIDの文字列が含まれている必要があります。
 2. ログイン情報のURL埋め込みによる自動ログイン機能を追加しました。
 3. アプリ内ブラウザでログインしコンテンツを閲覧する際、別のブラウザに遷移してもログイン状態が引き継がれるよう改善しました。
 4. FLIPPER U2で作成したコンテンツをアップロードできるようになりました。(2021/08/05追記)
-

バージョン: 2.6.1(クラウド型/インストール型)

リリース日: 2021年2月24日

不具合修正

1. Libra V 2.6.0以降でFLIPPER U 4.7.0 コンテンツ閲覧時に付箋&書き込みデータが多いと、タイムアウトエラーが発生してしまう問題を修正しました。
 2. PDF2FLIPPER 1.3.5で「ウイルスバスターに脅威がある」と誤検知されてしまう不具合を修正しました。
-

バージョン: 2.6.0_1(クラウド型/インストール型)

リリース日: 2021年2月3日

不具合修正

1. コンテンツ詳細情報のURLにアクセスしても、コンテンツ詳細情報画面が表示されない問題を修正しました。
-

バージョン: 2.6.0(クラウド型)

リリース日: 2021年1月21日

新機能

1. 「お知らせ付箋」機能を搭載しました。 運営管理者側でデジタルブック上に付箋を貼ると、閲覧者全員のデジタルブック上に「お知らせ付箋」が表示がされます。
(FLIPPER U 4.7.0以降のバージョンで作成したコンテンツで利用できる機能です。本機能を利用される場合は、FLIPPER Uの最新のバージョンをご用意ください。)
 2. ログイン前トップページに、コンテンツのサムネイル表示が可能になりました。 ログインを要するコンテンツでも、その存在をサムネイルによって告知することが可能です。サムネイルをクリックすると、ログインを促します。
 3. PDF2FLIPPER 1.3.4で、FLIPPER U 4.7.0 と同様の対応を行いました。
※詳細はFLIPPER Uリリースノートをご確認ください。
<https://suite.logosware.com/wp-content/uploads/12-FL990277.pdf>
※2021年2月3日追記
-

バージョン： 2.5.8(インストール型)

リリース日： 2020年12月25日

機能改善

1. 管理画面のCSV入出力機能で、CSVフォーマットを変更しました。
2. CSV処理状況・結果を閲覧可能に改善しました。
3. PDF2FLIPPER 1.3.3で、FLIPPER U 4.6.4 と同様の機能改善を行いました。
※詳細はFLIPPER Uリリースノートをご確認ください。

<https://suite.logosware.com/wp-content/uploads/12-FL990277.pdf>

不具合修正

1. 管理画面で、FLIPPERコンテンツの版削除ボタンを押したときに、アラート(書き込みデータが削除されてしまう)が表示されるよう修正しました。
 2. 管理画面のコンテンツ新規登録画面で、「STORM Maker」の表記を「STORM」に修正しました。
 3. PDF2FLIPPER 1.3.3で、FLIPPER U 4.6.4 と同様の機能改善を行いました。
※詳細はFLIPPER Uリリースノートをご確認ください。
-

バージョン： 2.5.7(インストール型)

リリース日： 2020年4月7日

インストール(オンプレミス)型を新規導入される方だけのバージョンです。

インストール型をすでに導入されている方、クラウド型をご利用の方は対象外です。

機能改善

- バックエンドモジュールのPythonバージョンを2から3へ変更し、それに伴うプログラム修正およびミドルウェアのバージョンアップを行いました。
-

バージョン： 2.5.6.1

リリース日： 2019年10月3日

不具合修正

- ページ数の多いFLIPPERコンテンツを版追加した際、処理時間が異常に長くなってしまふ不具合を修

正しました。

バージョン: 2.5.6

リリース日: 2019年8月30日

不具合修正

- 数万件を超える大量のペン書き込み又は付箋があるFLIPPERコンテンツに対して新しい版を追加した際に、旧版にあった数万件のペン書き込み及び付箋の一部が新版に反映されない不具合を修正しました。
-

バージョン: 2.5.5

リリース日: 2019年7月24日

不具合修正

- 大量のペン書き込み又は付箋があるFLIPPERコンテンツに対して新版を追加した時、旧版にあったペン書き込み及び付箋の一部が新版に反映されない不具合を修正しました。
 - ある利用者が、FLIPPERコンテンツに対して自身が加えたペン書き込み及び付箋のページ内全データ消去を実行した時、別の利用者のデータも誤って消えてしまう場合がある不具合を修正しました。
-

バージョン: 2.5.4

リリース日: 2019年6月21日

不具合修正

- 大量のコンテンツが並び替え設定されている状態で、更に並び替え設定コンテンツを追加しようとするとエラーが発生する事象の改善

バージョン: 2.5.3

リリース日: 2019年6月3日

機能追加

- 弊社共通アカウントシステムとの連携API(ユーザー、ユーザーグループ情報取得)を追加
-

バージョン: 2.5.2

リリース日: 2019年4月4日

不具合修正

- Libra2.4.0以降のバージョンにFLIPPER4.6.0以降(またはPDF2FLIPPER 1.3.0)で作成したコンテンツを登録し、そのコンテンツをIE11でLibraログイン後にコンテンツ閲覧して印刷しようとするエラーとなる事象の改善
-

バージョン: 2.5.1

リリース日: 2019年1月11日

不具合修正

- Libra2.4.0以降のバージョンでFLIPPER4.6.0以降のコンテンツを登録したあとにサイトドメインを変更するとFLIPPERコンテンツ閲覧時にエラーとなる事象の改善
-

バージョン: 2.5.0

リリース日: 2018年11月27日

新機能

- 同一ユーザーアカウント重複ログイン許可／禁止設定機能を追加
同一ユーザーアカウントでの重複ログイン許可または禁止の設定が管理画面上で可能となります。
 - お手軽スタートパック 従量課金制の追加
ログインアカウント数により価格が変動するプランが追加となります。このプランの場合、以下の制限があります。
 - 未ログイン状態でのコンテンツ閲覧ができません
 - 同一ユーザーアカウント重複ログインができません
-

バージョン： 2.4.0

リリース日： 2018年10月2日

新機能

- **FLIPPER**コンテンツの付箋・書き込みデータ保存機能
FLIPPER 4.6.0以降のバージョンで書き出したコンテンツの付箋・書き込みデータをLibraVサーバー内に保存させることが可能となり、異なる端末間で同じ付箋・書き込みが閲覧可能となります。また、保存容量が実質的に上限なしとなります。

仕様変更

- フッターHTML初期設定を修正
詳細カスタマイズ設定で修正可能なフッターHTMLの初期設定を変更しました。
- 外部サーバーURLを指定して登録したコンテンツがコンテンツ管理画面上で判断が可能となります。

不具合修正

- 軽微な不具合を修正
 - ホーム画面での検索結果の並び順について、同じヒット数の場合はコンテンツ登録or版追加日時の新しい順で表示するように修正
 - ホーム画面のコンテンツ詳細情報URLをメール配信した際に、Gmailでリンクをクリックしても正しく閲覧できない不具合の修正
 - ログインユーザー限定公開のコンテンツのページ指定URLに、未ログイン状態でアクセスした際に、ログイン操作後コンテンツの指定ページが開けない不具合の改修

バージョン: 2.3.5

リリース日: 2018年7月5日

機能追加

- 閲覧者画面/管理者画面の表示言語(日本語/英語)を切り替える機能を追加
※表示言語の切り替え作業はロゴスウェアで行います。

バージョン: 2.3.4

リリース日: 2018年5月8日

不具合修正

- カテゴリーのコンテンツ数と実際のコンテンツ数がずれる不具合を修正
- 軽微な不具合を修正
 - 閲覧権限がないコンテンツURLにアクセスした場合、ブラウザがリロードを繰り返す不具合を修正
 - celery定期処理エラーに関する内部プログラムの改善
 - iOS11.3のiPhone/iPad端末で共有用のコンテンツURLにアクセスした場合にエラーとなりコンテンツ閲覧できない不具合の修正

バージョン: 2.3.3

リリース日: 2018年3月8日

不具合修正

- iframeで埋め込まれている本棚(LibraV2.3.0以降の埋め込み機能利用)をiOS端末で閲覧した場合、公開範囲が制限されているコンテンツのサムネイル画像が表示されない不具合を修正

バージョン: 2.3.2

リリース日: 2018年2月8日

不具合修正

- 閲覧者権限ユーザーが自身でパスワードまたはアカウント情報(名前、アカウント名、メールアドレス等)を変更できない設定にしても、特定のURLに直接アクセスすることで変更できてしまう不具合を修正

バージョン: 2.3.1

リリース日: ※内部バージョンにつき、未リリース

機能改善

- 外部システムからデータ連携されたユーザーアカウントでも、LibraVログイン画面からのパスワード認証ログイン、およびパスワード変更を可能にするシステム設定を追加

バージョン: 2.3.0

リリース日: 2018年1月11日

新機能

- 埋め込みコード(**iframe** タグ)生成機能の追加
容易にウェブサイトにも本棚を埋め込む事が可能になります。
- コンテンツ詳細ウィンドウへのアクセスURL生成機能
コンテンツ詳細ウィンドウを開くためのURLが取得可能になりました。これにより、ダウンロードファイル、版の履歴、問い合わせフォーム等への誘導が容易になります。
- パスワード・アカウント情報の変更を不許可にする機能を追加
閲覧者がログイン画面やマイアカウント画面からパスワードやアカウント情報を容易に変更できないよ

うにする事が可能になります。

- ログイン画面のリダイレクト設定機能

外部システムからのアカウント認証連携の場合等で、LibraVログイン画面を使用しないための設定となります。これにより、LibraVログイン画面遷移時に設定されたURLへ自動遷移させることが可能となります。

バージョン: 2.2.0

リリース日: 2017年10月19日

新機能

- **PDF2 FLIPPER** 設定項目の追加

PDFから変換生成されるFLIPPERコンテンツの印刷、共有URL、テキスト選択機能のON/OFF設定が可能になりました。

仕様変更

- 検索機能の向上

検索機能の内部プログラムを更新しました。

バージョン: 2.1.0

リリース日: 2017年9月4日

新機能

- 問い合わせ機能の追加

コンテンツ毎に閲覧者が運営者に対してフォームから問い合わせができるようになりました。

- コンテンツ閲覧状況機能の追加

コンテンツ毎の閲覧状況(閲覧回数や閲覧者/未閲覧者リスト)が把握できるようになりました。

仕様変更

- 設定画面のHTML5対応

非Flash環境のPCでも動作するようになりました。

バージョン: **2.0.0**

リリース日: 2017年2月20日

新規リリース